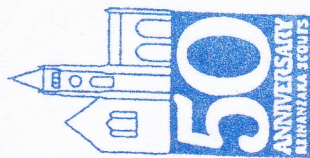


50周年記念式典プログラム

1997年4月29日午後1時

靈南坂教会礼拝堂



ボーイスカウト東京港第1団
ガールスカウト東京都第4団

B. Pのことば

神は、私たちが人生を幸福に楽しむよう、
この世界に送られたものと私は信じている。

幸福を手にする本当の方法は、

ほかの人に幸福を与えることである。

霊南坂スカウト50周年記念礼拝

奏楽 今井奈荷子
司会 小野玲奈

奏楽

312 “いつくしみふかき”

讃美歌

聖書 マタイによる福音書 第5章13節-16節

お祈り

461 “主われを愛す”

讃美歌

お話し

高塚勝牧師

46 (こどもさんびか) “やまにはけわしい”

讃美歌

献金

献金の祈り

主の祈り

頌栄 539

祝祷

後奏

312

祈 待

What a Friend we Have in Jesus
Strauss, Schram, c. 1855

WHAT A FRIEND
Charles Croast Comers, 1848

い つ く し み ふ か き と も な る イ エ ス は
つ み と が ら れ い を と り さ り た も う (6)

こ ころ の な げ き を つ つ ま ず の べ て
な ど か は お ろ さ ぬ お え る お も に を 下

マタ 11:28 出エ 33:11, 14 讃音 18:24 詩篇 13:5 ヨハ 15:13-15 日コリ 1:5

1
いつくしみ深き 友なるイエスは、
罪とが憂い を とり去りたもう。
こころの嘆きを 包まず述べて、
などかは下さぬ、負える重荷を。

2
いつくしみ深き 友なるイエスは、
われらの弱きを 知りて憐む。
頼みかなしみに 沈めるときも、
祈りにこたえて 慰めたまわん。

3
いつくしみ深き 友なるイエスは、
かわらぬ愛もて 導きたもう。
世の友われらを 養て去るときも、
祈りにこたえて 慰めたまわん。

[539]

マタイによる福音書 第5章13節-16節

あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味がつけられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。

1845, 1848, MS
William Barnhizer, Eastbury, 1847

1848, MS
Anna Boehm Warner, 1859

小.60

主 われを あいす 主はつよ ければ われよわ

くとも おそれ はあらし わが主 イエス わが主

Refrain

イエス わが主 イエス われを あいす 7-8

1
2
3
4

1
2
3
4

ま われを愛す。主は強ければ、わが罪のため さかえをすて、
われ弱くとも 恐れはあらし、 笑よりくんだり 十字架につけり、
(おりがえし)

わが主イエス、わが主イエス、 みくにの門を ひらきてわれを
わが主イエス、われをあいす、 招きたたまえり、いさみて罪らふ、

わが主イエスよ、われをさよめて、
よきはたらきを なさしめたまえ、 [467]

やまにはけわしい

小島登三原詞から改作 1965

E・ローズクランズ 作曲

アーチのようにげんまよく ♩=116

1. やまにはけわしい道があるよ
 2. み声をきかずにひとりいくと
 あしもとふみしめさあ のぼろい いくさきうしなう もとになるよ
 (おりがえし)
 3. すめ 友よ すすめ 山にはきれいな いずみがある
 眞理をもとめて すすめ この世に眞理の いずみがある
 ん りを も と め て す す か (合点)

主の祈り

天にましますわれらの父よ

わがわくは、み名をあがめさせたまえ。

み国を、きたらせたまえ。

みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用のかてを、きょうもあたえたまえ。

われらに罪をおかすものを、われらが許すごとく、

われらの罪をも許したまえ。

われらを、こころみにあわせず、

悪よりすくい出したまえ。

国とちからと榮えとは、限りなく、

なんじのものなればなり。

アーメン

CIO HUNGROIM (HERR GOTT, DICH LOBEN)
Laut Bourgeois, Præzumes de Gené, Geneva, 1531

あめつちこぞりてかしくみたたえよみ
めぐみあふるちちみこみたまを
めぐみあふるちちみこみたまを

539

あめつちこぞりて
かしくみたたえよ、
めぐみあふる
父みち、かたまを、

[566]

LITTLE BROWN CHURCH
W. William S. Pitts, 1936
(和訳) 聖歌隊員主, 1967

調: 変三 重 示, 1967

おかのうえのきょうかいへのぼるいしだたみはる
はさくらのなびらでのひらにうけてのぼる
さやかにやさしく、べルはなりわた
なつかしききょうかいへきょうこさんなでかえろ

霊南坂スカウト50周年記念式典次第

ボーイスカウト東京港第1団
ガールスカウト東京都第4団

司会 齊藤匠平
今井奈緒子
BS団委員長 今田富士雄

- 1、オルガン演奏
- 2、開会の言葉
- 3、旗の入場
BS世界スカウト旗、隊旗
GS世界連盟旗、団旗
- 4、ちかい・やくそく・うた “そなえよつねに” ボーイスカウト一同
やくそく ・うた “やくそくのうた” ガールスカウト一同
- 5、あいさつ 育成会長 高塚勝牧師
- 6、創設者の紹介 スカウトクラブ会長 小崎忠雄
- 7、兄弟姉妹の紹介
- 8、召天者の為のお祈り 高塚勝牧師
- 9、ボーイスカウト日本連盟歌 “花はかおるよ”
- 10、創設者・祝辞 芹野朝子
- 11、感謝のことば
- 12、ガールスカウト世界連盟歌 “すすむみちは”
- 13、来賓祝辞
- 14、来賓・友好団紹介
- 15、祝電紹介
- 16、団歌 “神と国とに”
- 17、旗の退場
- 18、閉会のことば BS団委員長 梅沢佳美

そなえよつねに

Moderato

1. 三つのかい めいよかけて
2. ボーイスカウト おきてまもり
ひとのために そなえよつねに

かきこ ける 茶 茶 二 イ スカウト スカウト
おます て また もり ひ ころ の よ め たら
そ な な え こ ま り 二 ね に

堀内英三 作詞
Goroburo 作曲

- 1、 三つのかい めいよかけて
ボーイスカウト おきてまもり
ひとのために そなえよつねに
- 2、 つよきからだ かたきころ
ボーイスカウト きずきたてて
このよのため そなえよつねに

やくそくの歌

Whenever You Make A Promise

作詞 野村胡堂
作曲 W.W. Shield
訳詞 新藤兼人

や く そ く そ く を つ る と き い
み を こ こ ー る に ー ふ か
く そ み つ け ま し ゃ

やくそくするとき
いみをこころに
ふかくきざみつけましょう

花はかおるよ
(運聲歌)

裏原しげる 作詞
山田 耕輔 作曲

Maxifoto #170

1. は な は こ な は こ ー て ー な ー な ー わ ー か
2. ま な は こ ー ら ー さ ー こ ー て ー な ー な ー わ ー か

に ー よ ー ひ ー み ー ほ ー か ー が ー や ー た ー く ー て ー こ ー の ー ひ ー た ー か
り せ わ れ ら に め い だ ー ん ー の ー お ー じ ー も ー ー き ー あ ー ー
り か て か お り し に ひ こ か こ り ー ー ー あ ー ー あ ー ー め ー い ー
よ び め い ー め ー い ー よ ー お ー も ー そ ー め ー い ー よ ー フ ー レ ー フ ー レ ー フ ー レ ー ス
か ー つ ー つ ー わ ー れ ー ら ー の ー ー ー め ー い ー ん ー び ー そ ー ー か ー た ー ま ー き ー



大昔、教会ができたばかりの頃
迫害を受けた教会の人たちは
仲間だけにしかわからない暗号を
作りました。

「イス・キリスト 神の子、救いの主」
そのギリシヤ語のかしら文字を
とると「イクスス (魚)」という
言葉になります。

魚は教会のシンボルなのです。 I X Θ T E